

授業科目 スポーツファイナンス

【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎		○	
【概要・一般目標：GI0】 社会におけるスポーツと経済活動との関わり、経済学と会計学の基礎理論について理解し、スポーツイベント及びスポーツチーム等を具体的な事例を分析し、課題や解決方法を明らかにする力を修得する。				
【学習目標・行動目標：SBO】				
1. 講義の目的、内容、評価について理解する。 2. 社会におけるスポーツと経済活動との関わり、経済学と会計学の基礎理論について理解する。 3. スポーツに関する問題・課題を経済学と会計学の視点から捉える。 4. スポーツイベント等のケーススタディを分析、評価する。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	講義の目的、内容（スポーツファイナンスの概説）、評価方法		1	講義
2	社会におけるスポーツと経済活動との関わり		2	講義
3	経済学の基礎知識1（生産者、価格、市場）		2	講義
4	経済学の基礎知識2（ゲーム理論と戦略）		2	講義
5	財務諸表の構成と基本概念		2	講義
6	事業計画と予算（収支計画）		2	講義
7	資金調達と財務管理		2	講義
8	スポーツと確率（セイバーメトリクスを例に）		3	講義
9	スポーツイベントの収入構成と特性		3	講義
10	スポーツリーグの収入構成と特性		3	講義
11	スポーツチームの収入構成と特性		3	講義
12	プロスポーツ選手のスカウトと移籍		3	講義
13	ケーススタディの分析1（スポーツイベント）		3.4	演習
14	ケーススタディの分析2（スポーツチーム）		3.4	演習
15	まとめ		3.4	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>
		<発行年・価格 他>		
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 評価方法は、レポート、毎回の小レポート及び授業への貢献度である。評価基準等は、レポート(50%)、毎回の小レポート(40%)及び授業への貢献度(10%)による総合評価とする。		【履修上の留意点】		